整理番号

D－1－4　　751

標 題 名

鉄砲百合根ノ「モザイク」病害程度ヲ異ニスルモノノ

温室ニ於ケル被害状況査定試験成績

著 者 名

発行者名

農林省農務局農産課

発 行 年

昭和１０頃

製作年月

平成２９年３月

鐵砲百合根ノ「モザイク」病害程度ヲ異ニセルモノノ温室ニ於ケル被害状況査定試驗成績

一、英国．ウォルター　テー　ウェアー会社調査
二、米国．ケイス　オ、レアリイ　氏調査

農林省農産課

年号不詳

鐵砲百合根ノモザイクレ病害程度ヲ異ニセルモノ
溫室ニ於ケル被害狀況査定試驗成績

一、英国、ウオルター　チー　ウエアー会社調査
二、米國、ケイス　オンレアリイ　氏調査

農林省農產課

許可ノ件

鐵砲百合根ノ「モザイク」病被害程度ヲ異ニセルモノ、温室ニ於ケル被害状況査定試験成績。

一 英国、ウオルター テー ウエアー 会社報告

球根ノ種類	供試球数	健全球数	罹病球数	発病数及率	開花数	不開花数	所要生育日数
(1) 標準健全ノモノ	一二五	一二五	〇	二一 一六、八%	一一二	一三	自一育一日 至五育二日
(2) 被害軽微ニシテ圃場検査ニ合格セルモノ	一二五	一二四	一	三三 二六、四%	一〇四	二〇	仝
(3) 被害稍大ニシテ圃場検査ニ不合格ノモノ	三三	三〇	三	四 六九、七%	一四	一九球ハ生育セズ	自一育一日 至六育四日

◎ 但シ不生育球ハ発病率中ニ計算ス。

二、米国ケイスオヽレアリイ氏報告

球根ノ種類	(1) 標準 健全ノモノ	(2) 被害軽微ニシテ圃場検査ニ合格セルモノ	(3) 被害稍大ニシテ圃場検査ニ不合格ノモノ
「モザイク」	三五% 中庸	四三% 中庸	二〇%中庸 一五%強度
健全	六一%	五二%	四七%
立枯	二%	三%	〇%
「モザイク」ノ一種ピンプルリーフ	一%	一%	一八%
不発芽球根	二%	二%	〇%
平均着花数	四	四	三
高サ 吋	三〇	三〇	二二

参考

一、ウオルター　テー　ウエア　会社報告（英国）

御送附ノ試験用鐵砲百合球根ニ関スル報告書ヲ同封シマス。表ニテ御覧ノ様ニ後ノ二者ハ其ノ成績甚ダ不良デアツタ。

二、ケイス　オ、レアリイ氏　報告（米国）

昨日御送附ノ鐵砲百合ニ関スル試験結果ヲ添附御送附シマス。　被験植物ハ次ノ三区、（一）一九三三年十二月二日、（二）一九三四年二月十五日　（三）一九三四年四月十六日トシ各鉢植トシタガ最初ノモノハ復活祭ノ週ニ開花シタ。三ツノ鉢植ハ全ク同様ニ混合シタ土壌ニ植ヘタガ最後ニ別ニ各区球根ノ半数ハ其レヨリ肥沃ナ土壌ニ植ヘタ。然シ此ノ肥沃ナ土壌ニ於テハ何等好結果ガ得ラレナカツタ。

温室ノ温度ハ華氏六十五度トシタ。(1)ハ甚ダ良成績デアツタ。軽度「モザイク」ハ植物ノ成育ニハ影響ナク、芽枯ハ多少存在スルガ、三種共ニ球根腐敗ハ無カツタ。(3)ハ他ト程度ヲ異ニシ歪シダ葉ヤ花ヲ生ジ強度ノ「モザイク」モ一五%アリ、更ニ吾人ノ所謂「ピンプル、リーフ」ガ一八%存在シタ。寫眞ニ葉ヲ添附コノ病徴ヲ御見セスルガ葉ニ膨ミガ出ヤル所カラ斯ク名付ケタ。此ノ被害ハ甚ダ倭態トナル。其ノ原因ハ未ダ不明デ、果シテ球根ニヨル傳播ナルヤヲ知ル為ニ第二次ノ栽培ヲスル考ヘデアル。葉ノ歪曲ハ丁度「ダニ」(「ユーカラス、ダニ」デハナイガ)又ハ線虫ニヨツテ起ル被害ニモ似テ居ルガ此ノ害蟲ハ発見サナイ。包裝中デ一吋位ニ発芽シタモノニ此ノ病気初期ヲ見タ。従来ハ此レハ鉄砲百合ニハ見タガ、此ノ三年来「エラブ」種ニ極メテ普通ニナツタ。此ノ前ノ期迄ハ餘リ重大ニ考

ヘテ居ナカッタガ今年度ノ被害度カラシテ其ノ原因ヲ探
究スル事ニ決定シタ。而シテ本科ニツイテハ定ノ見解ヲ
得タラ御通知スル事ニスル。中庸度ノコゼサイクレハ灰
葉ニ淡イ斑点ヲ生ズル丈ガ特徴デアルガ其ノ発生ハ多分
前期ノ感染ニヨルモノデアッテ、モット早ナ被害植物ノ
除去ニヨッテ無クスル事ガ出来ルデアラウ。然シ此ノモ
ノハ植物ノ育成上ハ明瞭ナ影響ハナク、花弁栽培者モ別
ニ苦情ハ言ハナイ。

終

済

NO.

三井農業研究所

鐵砲百合根ノ「モザイク」病害程度ヲ異ニセル
モノノ温室ニ於ケル被害状況査定試驗成績

甲、英國、ウオルター・テー・ウエアー会社調査
乙、米國　ケイス　オレアリイ氏　調査

不調査　堀正侃技手ノ行ハたも
謄寫　印刷も堀による

農林省　農産課

農務局

植物防疫資料館図書之印

甲　英国ウオルター　テー　ウエアー会社調査
鉄砲百合根ノ「モザイク」病被害程度ヲ異ニセルモノ、
温室ニ於ケル被害状況査定試験成績、

	健全球数	罹病球数	発病数ノ率	開花数	不開花数	所要生育日数
(3) 標準	一二五	〇	二一 一六、八%	一一二	一三	自一育一日 至育二育
被害軽微ニシテ圃場検査ニ合格セルモノ（供試球数一二五）	一二四	一	三三 二六、四%	一〇四	二〇	仝
(2) 被害稍大ニシテ圃場検査ニ不合格ノモノ（供試球数三三）	三〇	三	四 六九、七%	一四	一九、球ハ生育セズ	自一育一日 至育四日
山梨種、（供試球数九三）	大多数ハ底部ニ於テ不健全	六 七二、%	二一	一一	六球ハ生育セズ	自一育一日 至六月二日

但シ不生育球ハ発病率中ニ計算ス。

乙　米国、ケイス　オレアリイ氏調査

球根ノ種類	(3) 標準健全ノモノ	(2) 被害軽微ニシテ圃場検査ニ合格セルモノ	(1) 被害稍大ナレドモ圃場検査ニ不合格ノモノ
「モザイク」	三五% 中庸	四三% 中庸	二〇%中 一五%強
健全	六一%	五二%	四七%
立枯	二%	三%	〇%
「モザイク」ノ一種。ピンプルリーフ	一%	一%	一八%
不発芽球根	二%	二%	〇%
平均着花数	三四	四	三
高サ	三〇吋	三〇〃	二二〃
山利未種	三八% 中庸	五九%	二%
			〇%
			一%
			五一六
			三二〃

参考

ヘウオルター テーウエアー會社報告

御送附ノ試験用鐵砲百合球根ニ関スル報告書ヲ同封シマス。御覧ノ如ク後ノ二者ハ其ノ成績不良デアツテ、山梨種ハ到着ノ際甚ダシク不健全ニ見エ其ノ底部ハ全ク腐敗シテ居ル様デアツタ。而シテ三ナハ球ハ生育シ得タガ他ハ他ハ全然役ニ立タナカツタ

二、米國ケイス、オ、レアリイ氏報告

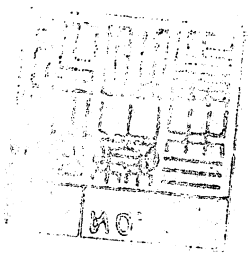
昨冬御送附ノ鉄砲百合ニ関スル試験結果ヲ添附御送附シマス。被驗植物ハ次ノ三區(イ)一九三三年十二月二日(ロ)一九三四年二月一五日(ハ)一九三四年四月十六日ニ分チ各鉢植トシタ。最初ノモノハ複活祭ノ週ニ開花シタ。三ツノ標準鉢植ハ全ク(ロ)ニ混合シタ土壌ニ植ヘタガ別ニ最後ニ球根ノ各區ノ半数ハ其レヨリ肥沃ナ土壌ニ植ヘタ而シテ此ノ肥沃ナ土壌ニ於テハ何等好結果ガ得ラレナカツタ。温室ノ温度ハ華氏六十五度トシタ。山梨種及ビ(ハ)ハ甚ダ良結果デアツタ軽度ノ「モザイック」ハ植物ノ成育ニハ影響ナク立枯ハ多少存在スルガ四種共ニ球根腐敗ハ無カツタ。(ロ)ハ他ト程度ヲ異ニシ歪ンダ葉ヤ花ヲ生ジ強度ノ「モザイック」モ一五パーセントアリ更ニ吾人ノ所謂「ピンプル、リーフ」ガ一八パーセント存在シタ。此ノ病氣ヲ御見セスル爲メ

ニ寫眞ヲニ葉送ッタガ爲眞ニ見ル樣ニ此ノモノハ葉ニ膨ミガ出來ル所カラ「ピンプルリー」ト名ヅケタ、コノ被害植物ハ甚ダシク倭態トナル、其ノ原因ハ未ダ不明デアルガ果シテ球根ニヨッテ傳播サレルカヲ見ル爲ニ更ニ第二回ノ栽培ヲスル考ヘデアル。葉ノ歪曲ハ丁度「タニ」（ユーカラスダニデハナイガ）又ハ線虫ニ依ッテ起ル被害ノ樣ニモ見エルガニ害蟲ハ發見サレナイ包裝中デ一吋位ニ發芽シタモノニ此ノ病氣ノ初期ヲ見タ、此ノ被害ハ前ニ鉄砲百合ニ見タガ此ノ三葉素「エラゴ」種ニ極メテ普通ニナッタ。此ノ前期迄ハ餘リ重大ニ考ヘ居ナカッタガ今年ノ被害度カラシテ此ノ原因ヲ探究スルコトニ決定シタ、而シテ本病ニツイテ何カ一定ノ見解ヲ得タラ御知セスル事ニスル。

中庸度ノ「モザイック」ハ唯葉ニ淡イ斑点ヲ生ズル丈ガ特徴デアルガ其ノ發生ハ多分前期ノ感染ニヨルモノデアッテ、

モット丁寧ニ被害植物ノ除去ニヨッテ無クスル事ガ出来ヤウ、然シコノモノハ植物ノ育成上ハ明瞭ナ影響ハナク、花井栽培者モ別ニ苦情ハ言ヒマイ、

今期貴會社カラ御送附ノモノハ我々在来持ッテ居タモノヨリ良イ花ヲ生ジタ、而シテ此ノ材料ハ病氣ノ点ニツイテモ此ノ点デモ餘リ當テニナラヌカモ知レマイ。



D
1-4
751